

事業所名

こどもサポート教室かもな2

## 支援プログラム（参考様式）

作成日

令和7年

1月

22日

法人（事業所）理念	こころとからだに働きかける多彩なソーシャルスキルトレーニングで子ども達の得意を伸ばします！ 個々のペースで楽しめるプログラムにより関わる人すべてが安心できる放課後づくりをします。					
支援方針	「褒めて育てる」が職員同士の合言葉！こども達一人ひとりの見え方を想像し褒め合う社会を経験させます。					
営業時間	9時	30分	から	18時	0分	まで 送迎実施の有無 あり
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	挨拶・手洗い・着替え・その後服を畳む、その際の衣服の扱い方を確認します。自分の持ち物の管理と整理や時間を守る・食事・排せつの日常生活のスキルの獲得を目指します。発熱・咳など体調を知ることや、体調管理ができるようにします。生活の中で遊びを通して学習できる環境を作ります。				
	運動・感覚	様々な運動を取り入れて身体の色々な部位の強化や改善・向上を目指します。体幹や模倣、姿勢の保持・協力して体を動かします。運動時に参加して粗大運動・微細運動を取り入れて体を動かしていきます。聴覚や視覚を使った運動を取り入れて感覚を養うとともに感覚を使った運動も取り入れて向上を目指します。				
	認知・行動	数・文字についての理解、タイムスケジュール通りに行動できるようにします。職員の指示を理解できて正しくまたはすぐに行動できるようにします。その場にあった行動ができ、ルールを守って行動できるようにします。視覚・聴覚・感覚を十分に活用して必要な情報を収集して認知機能の発達を促す。必要なメッセージを選択して行動できるようにつなげていきます。こだわりに対する支援をします。				
	言語 コミュニケーション	自分の気持ちや感情を言語化して、自分から意見したり、発言できるようにします。職員やお友だちに伝えることができたり、話をきくことができるようにします。暴言や失言がないように支援していき、正しいいねいな言葉や優しい言葉を使えるようにサポートします。相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたりする等言語化を受容し、表出していきます。読み書きの能力の向上を目指します。				
	人間関係 社会性	集団の中で活動ができる。お友だちと仲良く遊ぶことができるようにします。みんなで活動に参加できるようにします。人の動きを見て模倣し、社会性や対人関係の芽生えを支援します。見立て遊び、つもり遊び、ごっこ遊びを通して徐々に社会性の発達を支援します。一人遊びから大人が介入して連合的な遊び、ルールを守って遊ぶ協同遊びを通して、社会性の発達の向上を目指します。				
家族支援	電話や自宅訪問の際等、定期的に子供の様子を共有していきます。困ったことについてお話をし保護者の方の気持ちにも寄り添います。	移行支援	利用者の通う保育所・幼稚園・学校との連携を図り、送迎の際に担任の先生や学校の先生と情報共有を行います。			
地域支援・地域連携	近くのお寺に清掃活動や、避難訓練に参加する。また児童館にも行き同年代の学年の子達と交流を図ります。	職員の質の向上	施設内研修や施設外研修、毎日のミーティングをしたり、知識をインプットして、情報を共有しています。			
主な行事等	防災センター、お誕生日会、買い物学習、製作、消防署見学、ジャガイモ堀り、清掃活動、避難訓練、防災訓練、夏祭り、バルーンアート、渦の道、体育館、戸外活動、ハロウィンパーティ、秋祭り、クリスマス会、お正月遊び、節分、パン教室など。					